

多文化共生事業事例集

年度
R1

団体名	愛知県	助成金名：多文化共生のまちづくり促進事業	ジャンル
事業名		事業費総額 2,600千円	居住

事業名 外国人向け生活設計支援冊子作成事業

特徴 外国人県民が日本で安定した生活が続けられるように、生活設計を行うことや、老後の生計や介護等に関する知識を伝えるため、多言語化した外国人向けの冊子を作成するとともに、外国人支援者向けにライフプラン研修会を開催した。

事業のポイント

◇外国人県民に対して、日本で暮らすために金融リテラシーを身につけ生活設計を行うことや、老後の生計や介護、終活についての重要性や知識を伝えるため、多言語化した外国人向けの冊子を作成した。

◇作成した冊子を配布するだけでなく、支援者を通じた丁寧な情報提供や支援ができるよう、外国人支援者向けにライフプラン研修会を開催した。

事業の背景・目的

◇愛知県では現在28万人を超える外国人県民が暮らしており、長期にわたり就労・居住する外国人県民が多い状況にある。

◇日本で生活する外国人の中には、住居や教育、老後など日本の制度についての情報不足により、生活設計が立てられなかったり、相続や葬儀等に関して必要な手続き等があるが、宗教や文化、制度の違いなどから、日本人に比べ様々な課題が生じており、適切な情報提供や支援が必要である。

事業の概要

1 外国人向け生活設計支援冊子の作成

(1) 検討会議の開催

ファイナンシャルプランナーや外国人高齢者の支援を行っているNPO、外国人県民の当事者を交えた検討会議を3回開催し、冊子の項目や、外国人県民が理解しやすい内容を検討した。

(2) 冊子の内容

「愛知県に住む外国人のみなさんへ 知って安心！あなたの未来とお金のまるっとガイドブック」(A4版12ページ)

○項目：出産・教育・住宅購入・老後(年金)・介護・終活・問合せ・相談窓口

○作成言語：ポルトガル語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、スペイン語、英語、日本語(ポルトガル語版500部、その他の言語は各200部、日本語版はデータのみ作成。)

2 外国人支援者向けライフプラン研修会

(1) 開催場所及び回数

名古屋市、岡崎市 各1回

(2) 対象者

外国人支援を行うNPO、多文化ソーシャルワーカー、市町村・国際交流協会等

(3) 内容

- ・ライフプラン初めの一歩
～あなたの未来のお金がまるっと分かる講座～
- ・この地域に住む外国人にライフプランがなぜ必要か
- ・冊子の活用方法

(4) 実績

参加者数：2会場 計44名



ライフプラン研修会の様子



冊子の表紙(日本語版)

